

8

令和3年

れいろう

〈れいろうカレッジ〉

今月のテーマ

自分らしく 人生を楽しもう

〈勇気づけ自分育ててあなた色の人生を〉

年を重ねた今だからできる学び方

〈知って備えて 人生を楽しもう!〉

子育てで大切にしたいことは?





メンが食える大人に育てる、でおなじみ「花まる学習会」の講師たちが、親と子のおうち時間を幸せで豊かにするヒントをお届けします。

目線を変えると 広がる世界

しゃがむと見えるもの

大好きな金子みすゞさんの童謡に「ぬかるみ」という作品があります。

この裏まちの／ぬかるみに、
青いお空が／ありました。
とおく、とおく、／うつくしく、
澄んだお空が／ありました。
この裏まちの／ぬかるみは、
深いお空で／ありました。

『金子みすゞ童謡全集』
(JULIA出版局)

この詩に出合った数日後。夕立の後に、ぬかるみの青空を探してみようと思いい立ちました。

雨上がりには、ぬかるみだらけで絶対に足を踏み入れたくなかった近所の空き地に、本当に美しい青空がありました。思わず「うわあ」と声が出ると同時に気がつきました。これは子どもの目線だ、と。「深い」と感じるほどの空が見えたのは、泥水のそばにしゃがんでのぞき込んだときです。地面に近い、子どもの目線から見ると雲間の青空は、吸い込まれるような美しさでした。子どもと大人では、見



花まる学習会 教室長

おおつか ゆか
大塚由香

昭和60(1985)年、東京都生まれ、茨城県育ち。学生時代、自身や周囲のいじめや不登校に触れ、子どもの教育と心身のケアにかかわることを志す。養護教諭の資格を取得後、アルバイトで出合った花まる学習会の理念と現場に感激して入社し、4歳児から中学生までの指導と人材育成にあたる。令和2年、「大人も子どもも心と体を動かして五感であそびまなびあう」をコンセプトに、0～3歳児の親子を対象とする「花まるおやこクラス」を設立。2児の子育てと仕事を生きがいとしている。

と、振り返って思いました。

世界をシェアする

大人が「知っている」と思っていることや、見過ごしているものの中にある価値を、子どものまなざしは教えてくれます。ぬかるみの中の深いお空も、彼らの目線が教えてくれたものの一つでした。

ですが、ぬかるみでの発見は実はもう一つありました。さまざまな距離、角度で見方を変えてみると、水たまりに映った空模様、それは美しく見える場所があったのです。これは、大人ならではの遊び方であり、発見でしょう。

子どもの目線と大人の目線。同じものを同じように見れば心はつながり、それぞれの目線で見れば二つの世界をシェアすることができまます。子どもと大人が共に過ごす何げない日常の中には、双方にとって最高に幸せで学びに満ちたひとときが、いつもどこかに隠れているのだと思います。

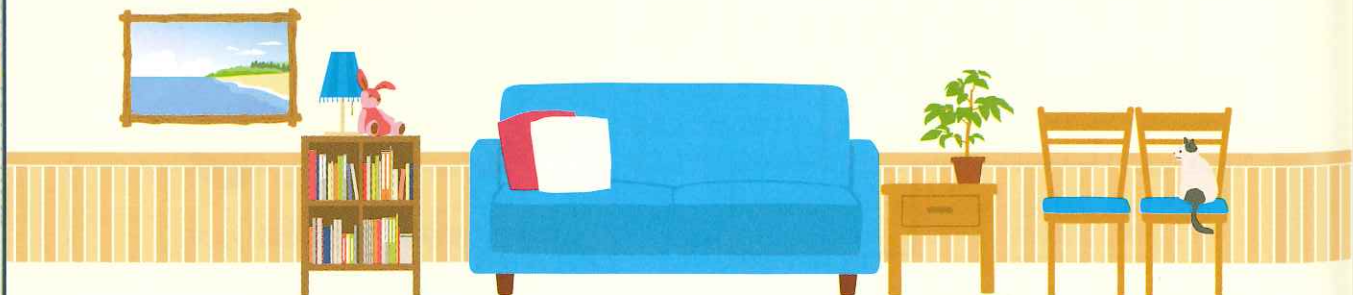
年長のKくんは、授業ではものすごく集中する瞬間もあれば、指示をまったく聞いていないこともある子でした。自分の心が動くことに没頭する探求心の持ち主です。ある日、授業直前になっても教室に入っていないKくんを、廊下

Kくんの目線の先に

子どもと同じように見てみるだけで、見えていなかったものが見えたり、日常の中に美しいものを発見したりすることがあるのです。

領いて席に戻っていきました。

その日から、Kくんは話をよく聴き、授業の中で多くのことに挑戦するようになりました。一瞬の出来事でしたが、幸運にもKくんと見る世界を共有できたことで、私は彼の世界に入門させてもらえたのかもしれない。それでKくんも、こちらの世界の誘いに乗ってみようと思ったのかもしれない





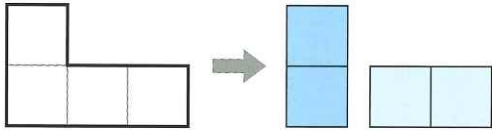
問題提供=梅崎隆義(花まる学習会・スクールFC)

「同じ形に分けてみよう!」

Q

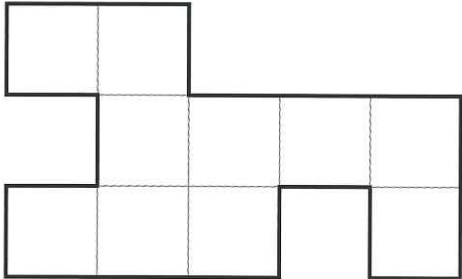
それぞれの図形を、
同じ形かつ同じ大きさに
分けましょう。

(例)



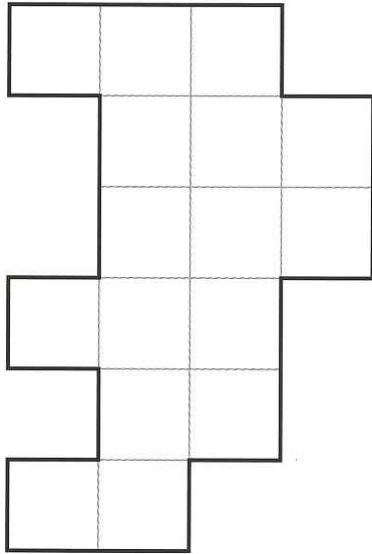
レベル 5

下の図形を2つに分けましょう。



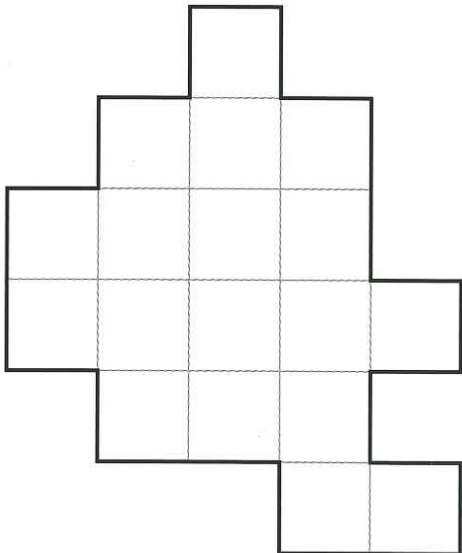
レベル 10

下の図形を2つに分けましょう。



レベル 50

下の図形を3つに分けましょう。



今月号の解答は、次号に掲載します。